

令和4年度 浜の活力再生プラン優良事例表彰 取組概要

田尻地区地域水産業再生委員会



地区の概要

田尻町



- 大阪府泉南郡田尻町は関西国際空港対岸に位置し、当該地域では刺網漁業やカゴ漁等の比較的小型な漁業種類を中心に操業
- 大阪湾の魚や漁業の魅力を生かして消費者に直接提供することを重視し、日曜朝市での漁業者直売といった海業を取り入れながら地元水産物、養殖生産物の販路拡大を図る
- 田尻漁業協同組合、田尻町、大阪府で構成される地域水産業再生委員会が取組を推進

主な取組の概要

日曜朝市や漁業体験等の海業の拡大

- ・関西国際空港の近隣に位置していることや、大阪市内から50分以内の場所に位置している立地を活かし、国内外の観光客を対象とした観光漁業を実施
 - ・具体的な取組としては、
 - ①漁業者等が出店する**日曜朝市の拡大・強化**
 - ②日帰りバスツアーや小学校の体験授業を受け入れる**漁業体験事業の強化**
 - ③通年開催可能な施設を活用した**海鮮バーベキュー事業の強化**
 - ④時化等により漁業体験等の他事業ができない際に活用可能な**海上釣り堀事業の拡大・活用**
- 地元水産物の販路拡大・漁業者の所得向上・地域の活性化を実現**

養殖生産物の販路拡大

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により漁業体験事業が休止、インバウンド来港客も消失するなど厳しい状況
- ・観光漁業に過度に依存しない業態を目指し、以下に取り組む
 - ①養殖業の軸として、ワカメ養殖に力を入れていく
 - ②新型コロナウイルス感染症拡大の影響が少なかった日曜朝市やカキ小屋等の事業を強化し、養殖生産物の販路拡大につなげる



海上釣り堀施設の営業風景



日曜朝市の賑わいの様子



冬季はカキ小屋が営業される海鮮バーベキュー施設



漁業体験の実施風景



マスコットキャラ「たじりん」



カキ小屋で提供されるカキ(左)、ワカメ水揚げの様子(右)